一般質問

議案以外の市政全般に関する質問を一般質問といいます。
18名の議員が行った一般質問のうち、主な質問と答弁の要旨、質問項目を掲載しています。

改革ネット・自民

加藤 和彦 議員

問 セントラル自動車進出により、専用貨物列車の増便等でJR宮城野貨物駅の混雑が予想される。将来の駅移転も視野に入れた物流機能強化支援策について伺う。

答 同社の物流計画は未だ明らかでなく、来年度に鉄道貨物駅のあり方やトラック輸送需要等の調査をしたい。

その他の主な質問項目
○セントラル自動車の進出
・自動車工業技術者の養成
・従業員の転任の諸問題
○仙山線の紹介と役割
○イベント列車の運行

跡部 薫 議員

問 大手企業の県内進出を機とする、仙台圏の産業集積の育成と産学連携強化による産業振興策について伺う。

答 知的資源の集積を活用し、有望な分野での産学連携と企業誘致との有機的な連携を図り、併せて地域企業の底上げを図る産学連携を推進し、産業集積の形成を進めていく。

その他の主な質問項目
○外国人子女教育機関の支援
○フィンランドプロジェクトの現状と福祉、教育、職能

フィンランドの福祉理念を地域に活かすことが求められる仙台フィンランド健康福祉センター（青葉区）

教育に学ぶ取組みについて
○自主防災組織の活動支援策

斎藤 範夫 議員

問 新仙台市立病院基本構想では、経営など重要事項の検討が欠落・先送りされている。健全経営に向けた広範な議論を行うべきではないか。

答 基本計画策定においては、収支計画等についても十分検討を行い、またパブリックコメントを実施し、広く市民の意見を聴いていきたい。

その他の主な質問項目
○ベガルタ仙台の経営問題
○国民健康保険特別会計とメタボリック検診・指導
○下水道使用料の適正化
○学力を中心とした教育問題

高橋 次男 議員

問 地域の故事来歴を知ることが住民の郷土愛の涵養や観光資源の開発にもつながる。デスティネーションキャンペーンを契機に地域を見直し、更なる拡大・発展に資するべきだが、所見を伺う。

答 本キャンペーンも契機としながら、本市の文化財や伝承を活用し、郷土色豊かなまちづくりが行えるように、地域の方々と行政が連携を深めて地域の活性化に努めたい。

その他の主な質問項目
○遺跡の標柱・掲示板の補修
○中田中央公園の施設整備等

渡辺 博 議員

問 地方分権改革正念場の今こそ、市長自らリーダーシップを発揮し、市民全体で改革推進運動を展開し、県内や東北主要都市を中心に働きかけるべきだが、所見を伺う。

答 市民に適切に情報を提供しながら、議会での議論等も十分踏まえ、東北市長会や他の政令市とともに積極的に取り組んでいきたい。

その他の主な質問項目
○広域連携と市長の役割
○エル・ソーラの都市機能
○市長の現場主義
○市長の政治姿勢

民主クラブ仙台

大泉 鉄之助 議員

問 新年度施政方針に接し、就任以来過去二カ年度の方針を踏まえ、あらためて梅原政治の目指すものについて、市長自身の所見と見解を問う。

答 現在そして将来の市民の幸せを第一とし、多くの先達から継承されてきた歴史と伝統、文化を尊重しつつ、地方分権等の時代の課題を乗り越え、仙台を発展させていく。

その他の主な質問項目
○都心の大学や高校の跡地の活用を意識した都市計画
○中長距離バスを包含した仙台駅の交通結節機能の整備

安孫子 雅浩 議員

問 後期高齢者の増加により認知症ケア対策は重要課題になっていくが、市の対応は。

答 認知症の方と家族が地域で安心に暮らせるよう在宅サービスの充実等に取り組む。

問 青葉通ケヤキ伐採木の市民への還元を求めるが。

答 外部アドバイザーを交えた検討会議でその活用を検討し、年度内に決定したい。

その他の主な質問項目
○仙台ハーフマラソンと仙台カップサッカーの見直し
○魅力ある八木山動物園整備
○新天文台開台と子供図書室

小野寺 健 議員

問 広聴機能の強化、市民意見を政策に反映させる仕組みについて認識と方向性は。

答 広聴は行政の基本であり、他都市の取り組みも参考にし、幅広く市民の声を伺う仕組みづくりに努めていく。

その他の主な質問項目
○若者・子ども世代の政治への参加意識の向上策は
○広報は戦略的取り組みを
○アセットマネジメントの取り組みについて
○低床バス運行の市民告知
○まちづくり資金・融資あっせん利子補給事業の現状

村上 一彦 議員

問 町内会費から支払われる協力金の是正と今後の町内会活動にすべての市職員が率先して参加すべきこと及び地域担当制の職員配置を求める。

答 自主的参加の意識付けを行うとともに、地域と行政の連携を円滑に進める有効な手法を検討する。

その他の主な質問項目
○管理費用を見直しながらでもエル・ソーラ仙台の機能を維持することについて
○セントラル自動車受入体制

多くの利用者で賑わうエル・ソーラ仙台（青葉区）

きぼう

熊谷 善夫 議員

問 新年度からの産業創出部の新設等、組織改編の意図及び企業等誘致戦略の考え方について伺う。

答 今回、産学官連携事業拡充や産業創出への取り組み推進のため、産業創出部を新設する。今後は産業基盤整備に地域一体となって取り組み、企業進出の流れを継続したい。

その他の主な質問項目
○住民自治組織の現況と育成
○防犯と迷惑行為への対策
○ごみ有料化の地域説明会
○小中学校生徒のボランティア活動の状況と指導

家庭ごみ等有料化に関する地域説明会

伊藤 新治郎 議員

問 新年度にあたり、今後の都市づくりと子育て支援・子供達の教育についてどのように取り組むのか伺う。

答 安全・安心な都市であることが重要という認識のもと、「創造」と「交流」の基本理念に基づき都市づくりに取り組む。また、子供の成長段階に応じた子育て支援策や学力向上をはじめ、教育環境の更なる充実に全力を挙げる。

その他の主な質問項目
○防災や防犯等、市民生活の安全・安心
○消防団の装備の充実

公明党

小田島 久美子 議員

問 子供たちの心身の健康を育む学校給食に、地場産の食材を取り入れるべき。また、他都市の成功例の分析も含め、栄養バランスや心の健康を考えた取り組みを求める。

答 食の安全や生産者へ感謝する心を育む観点からも、地産地消の拡大に努める。また、食品の栄養バランスと心の関係は食育に関わる課題として、事例を調査していく。

その他の主な質疑項目
○子宮頸がん検診の新成人への周知とHPV検査の導入
○広域保育への取り組みを

宮城の特産物と郷土料理をテーマにした学校給食

小野寺 利裕 議員

問 教育の世紀といわれる二十一世紀、「学都・仙台」と形容されることへの市長の所見を伺う。

答 子供達の教育環境を充実させ、将来を見据えた人材育成と将来にわたる持続的な人材確保を行い、「仙台で学んでよかった」と思われる街となることが、世界に誇れる学都・仙台と言えるのではないかと認識している。

その他の主な質問項目
○特別支援教育の学校の状況及び専門職員の配置状況
○歯科矯正治療への補助事業

菊地 昭一 議員

問 本市民の十七%が居住する分譲マンションの良好な居住空間構築は、都市政策の根幹に関わる問題だが、市長の基本的な見解を伺う。

答 長期修繕計画策定や維持管理に関する情報提供を行うなど、適正にマンション管理運営が図られるための支援策に取り組んでいきたい。

その他の主な質問項目
○分譲マンションの耐震対策
○障がい者等に対応した市営住宅の計画的な整備
○児童館事業の運営
○新市立病院の経営形態

日本共産党

福島 かずえ 議員

問 十・七%の輸入食品検査率を五十%以上に引き上げる検査体制の充実、食品衛生監視員大幅増員を国に求めよ。

答 国の対応を注視し、必要に応じ、他の自治体と連携を図りながら、国への要請等適切に対応してまいりたい。

その他の主な質問項目
○米価安定のため備蓄米の放出を国にやめさせるべき
○酪農畜産農家を支援し、自給飼料確保のため牧草やえさ米などへの助成を強めよ
○安全性が不透明な輸入食品は学校給食に使用するな

青葉区十里平の酪農家の畜舎

高見 のり子 議員

問 市営住宅エレベーターの保守点検費用は、共益費に含めず自治体が負担するべき。

答 負担のあり方については、他都市や民間賃貸住宅の状況等を調査・研究したい。

問 市営住宅に安心連絡員制度を設けて、高齢者が安心して暮らせるようにすべき。

答 市建設公社で十九年度から、七十歳以上の単身者を訪問面談し、日常の生活状況や安否の確認等を行っている。

その他の主な質問項目
○家賃収納率向上のための強制執行はやめるべき

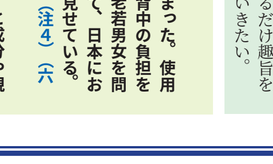
社民党

大槻 正俊 議員

問 新規動物導入、ベーブ・ルース像活用等、魅力ある百万人の動物園づくりを伺う。

答 今後もアイアイ等希少種導入を行うほか、今年は像建立の経緯を踏まえ、プロ野球創世からイーグルス誕生までのテーマのイベントを行う。

その他の主な質問項目
○エル・ソーラ仙台は縮小せず、男女共同参画の推進を
○地球温暖化対策として、より利用される東西線整備を
○歴史的建造物保存を支援し、より魅力的な仙台の風景に
○DC成功に向けた取り組み


八木山動物公園内に建つベーブ・ルース像

相沢 和紀 議員

問 市域内の水稲のカメムシ被害について、要因の一つと思われる東部道路の法面管理への今後の対応も含め伺う。

答 被害状況を把握し、農家への発生情報提供、あぜの草刈や薬剤での防除対策の周知を図ってきた。今年から行われる東部道路の草刈では時期や方法の的確な助言を行う。

その他の主な質問項目
○地域の活性化を進めるための仙台コミュニティビジョンづくりと今後の対応
○市民生活を重視した行政組織の改正を

その他の主な質問項目
○家賃収納率向上のための強制執行はやめるべき

常任委員会 審議の概要

委員会に付託された議案番号を、各常任委員会名の隣にまとめて記載しています。また、各議案・意見書案名については、8面の会派別議案等賛否一覧表、意見書欄をご覧ください。

平成20年2月27日開催
（総務財政委員会は2月28日・3月7日、市民教育委員会は3月12日も開催）

総務財政委員会

政策調整局・総務局・財政局・消防局その他を所管

付託された議案番号
（第33～35・50・55・議第1号）

〈付託議案等審査〉
付託された六議案のうち、第三十三号議案は賛成多数で、他の五議案は全会一致で、原案のとおり可決すべきものと決した。発議された意見書案二つのうち、一方の意見書案は、賛成多数で議長に提出すべきものと決し、他方の意見書案は、賛成多数で閉会中に継続して審査すべきものと決した。

〈付託議案への質問〉

問 職員定数を削減する理由・目的について伺う。

答 本市を取り巻く厳しい行財政環境の中で、業務の見直しを検討しながら行財政改革を進めており、行政運営の効率化という面から新たな正規職員の雇用ではなく非正規職員の雇用や外部委託を進めてまいりたい。

健康福祉委員会

健康福祉局・子供未来局・市立病院を所管

付託された議案　なし

〈健康福祉局・子供未来局からの報告〉
○冬季生活助成金等の実施状況

問 助成金対象者で申請漏れの方があれば、なお気配りをしては。

答 対象世帯に申請書と返信用封筒を郵送したほか、メディアを通じ幅広い広報・通知を行ってきたが、今後も市政テレビ・ラジオや新聞広告により周知に努める。

○中国産冷凍ギョーザ中毒事件に対する本市の対応

問 被害を未然に防ぐため、事業者や市民に自主回収のルールを徹底させるための対策を伺う。

答 事業者の現場担当者への講習会に加え、経営者対象のトップセミナーを実施するほか、市民に対し、出前講座や安全安心講習会、ホームページ等で周知徹底を図る。

市民教育委員会

企画市民局・教育委員会を所管

付託された議案番号
（第37・44・51～54・61号）

〈付託議案審査〉
付託された七議案のうち、第四十四号議案は賛成多数で、他の六議案は全会一致で、原案のとおり可決すべきものと決した。

問 新野村学校給食センターの調理業務に関し、請負会社の職員が、市の職員である栄養士の指示のもとに働くという構図は、違法行為の疑いがあるのではないか。

答 これまで調理業務を民間委託している給食センターにおいて、契約書等の見直しの際などに労働局等に相談しているが、職業安定法及び労働者派遣法に違反しているとの指摘は受けていない。

〈付託議案以外の質問〉
○教職員の採用状況について
○AEDの設置について
○エル・ソーラ仙台について

都市整備建設委員会

都市整備局・建設局を所管

付託された議案番号
（第45～49・56・57号）

〈付託議案審査〉
付託された七議案のうち、第四十六・四十八号議案は賛成多数で、他の四議案は全会一致で、原案のとおり可決すべきものと決した。

問 仙台駅東再開発住宅の使用料滞納者に対しては、長期滞納に至る初期の段階で事情を聞き、福祉的対応をすべきでなかったのか。

答 今後も当事者と話し合いを進められるような工夫を行うとともに、滞納処理と今後の生活についても、福祉部門と連携を図りながらきちんと対応してまいりたい。

〈都市整備局からの報告事項〉
○長町駅東口・太子堂駅の駅前広場等の供用開始について
〈泉区からの報告事項〉
○七北田橋の供用について

経済環境委員会

環境局・経済局・農業委員会を所管

付託された議案　なし

〈経済局からの報告〉
○セントラル自動車に対する情報提供について
○仙台・宮城DCプレキャンペーンの結果等について

問 セントラル自動車等の仙台圏への進出は、当市にとっても千載一遇のチャンスと捉え、スピード感のある事業を展開すべき。

答 今回の企業進出は、集積が集積を呼ぶ好機と認識している。この機を逃さないよう施策を進めてまいりたい。

〈その他の質問事項〉
○ごみ減量は、市民と事業者が一体となって進めるべき。事業者のごみ発生抑制に向けた指導を
○ごみ有料化の市民説明会は、市民の視点に立った分かりやすいものとすべき

公営企業委員会

水道局・交通局・ガス局を所管

付託された議案　なし

〈交通局・ガス局からの報告〉
○市バスの運行系統の新設等について
○広告付きバス停留所上屋整備事業に関する契約の締結について
○都市ガスにおける原料費調整制度の適用について

問 デスティネーションキャンペーンでたくさんの観光客が来仙するが、仙台の良さがわかるよう「るーぷる仙台」の新たな経路を検討すべきと思うがいかがか。

答 「るーぷる仙台」の運行経路を所管する経済局と協議しながら検討したい。

問 広告付き上屋は、冬の北風対策も考えた形状とすべきでは。

答 国土交通省の基準があり、制約はあるが、できるだけ趣旨を踏まえた設計にしていきたい。

用語解説

本文中に青文字で表記した用語を解説しています。

●アセットマネジメント（注1）（四面四段）
資産管理（Asset Management）。下水道管きょや道路橋りょう等の施設を資産としてとらえ、損傷や劣化等の状態を的確に把握・評価して将来予測を行い、有用性と寿命が最大になるように資産の管理を行う経営手法のこと。

●HPV検査（注2）（五面二段）
HPVはヒトパピローマウィルスのことで、誰でも感染する可能性のあるウィルス。HPV検査は、百種類以上あるヒトパピローマウィルスの型のうち、長期感染すると子宮頸がんの発症に関与すると言われている、十数種類のウィルスへの感染の有無を調べる検査のこと。

●ノルディックウォーキング（注3）（六面二段）
専用のポールを使って歩く運動のことで、北欧の夏場のスキートレーニングとして始まった。使用するポールには膝や背中の負担を減らす役割もあり、老若男女を問わずできる運動として、日本においても近年広がりを見せている。

●ジェネリック薬品（注4）（六面三段）
新薬（先発医薬品）と成分や規格が同じとして承認された医薬品（後発医薬品）のこと。先発医薬品の特許期限が切れた後に発売されるジェネリック薬品は、開発コストが安く抑えられるため、大幅に値段を下げることができる。

●スタグフレーション（注5）（七面三段）
スタグネーション（景気停滞）とインフレーション（物価上昇）の合成語で、景気停滞下においてインフレが併存する状態を指す。一九七〇年代のオイルショック時には、多くの国々がこの状態となった。